

とび Q & A

Q 1 登り栈橋用支給材料のうち、「足場板」の幅と厚みを教えてください。

A 1 足場板の寸法については、長さは課題のとおり、幅は 240 mmとします。

Q 2 登り栈橋の手摺高さは足場板から中さん350mm手摺450mmと記載されています。X4通は記載寸法で取付け可能ですが、X1通は1100の手摺・中さんに干渉し寸法通りに取付けることができないと思われますが、クランプ（直交・自在）が干渉する位置で取付けすれば良いのですか？またその場合は、Y2通の栈橋手摺もY3通の栈橋手摺と角度を合わせた方が良いのですか？

A 2 今回課題図面を一部変更し、登り栈橋部の中さん、手摺の高さ寸法を変更しましたので、図面をご確認ください。

Q 3 高床鋼製足場板の番線結束について、図面に記載されている巻き方では700mmでは届かないと思われますが、番線の長さの間違いか、または図面に記載されている結束方法と異なる結束があるのでしょうか。

A 3 番線は、延ばすと 1400mm になります。

Q 4 小屋ばりからのつなぎ材の取付け高さは、斜材（1100）下部の自在クランプとの干渉がない位置に直行クランプを取り付ければよろしいのでしょうか（斜材の角度が変わるため）。

A 4 図示のとおりで干渉しません。

Q 5 Q 2 及び A 2 において、登り栈橋手摺の高さが変更になり、Y3 通りの登り栈橋手摺は寸法どおり取付けが可能となりましたが、Y2 通りも同様の高さにすると Y1 通りの 1100 手摺に干渉し、取付けができないと思われます。Y2 通りは登り栈橋手摺の高さ、角度は Y3 通りにそろわなくてもよろしいでしょうか。それとも、Y1 通りの 1100 手摺の高さを変えたほうがよいでしょうか。

A 5 干渉しない位置に取り付けてください。

Q 6 床下斜材と床けたを緊縛したクランプが鋼製足場板の補強部に当たり、板と板の隙間 30 以下を保てないので、床けた側のクランプを逆さクランプに取り付けてもよいでしょうか。

A 6 干渉しない位置に取り付けてください。

Q 7 課題(1) 注意事項「イ. 敷板の配置の時間は、競技時間に含まない。」とありますが、敷板に柱位置を記すのは、時間に含まれるのでしょうか。

A 7 時間に含まれます。

Q 8 課題(1) 注意事項「リ. 小屋けた、小屋はりより上部～」について、小屋けた、小屋はりより上部というのは、小屋けた及び小屋はりも含まれるのでしょうか。

A 8 課題に記載しているとおりであり、それ以上の説明は課題作成に係る解答につながりますので、お答えいたしかねます。ご自身で判断して課題を作成してください。

Q 9 「6. 会場に準備されているもの」に、チョーク 1 本と記載されていますが、マジック以外に鉛筆等を持参してもよいでしょうか。

A 9 課題「5. 持参工具一覧表」及び「6. 会場に準備されているもの」をご確認ください。なお、注意事項に、「使用工具等は、持参工具一覧表で指定した以外のものを使用しないこと」と記載してあります。

Q 10 課題(2) 仕様 「ト. (略) 図面に示すとおり足場板の端部を番線にてハコ締めにて固定すること。」とありますが、図面番号 04 に記載されている番線はハコ締めではないと思うのですが、どのように番線を締めればいいですか。

A 10 図面に示しているとおりです。

Q 11 登り桟橋の支給材料で、自在クランプが 14 ヶとなっていますが、間違いはないでしょうか。

A 11 課題中に記載しているとおりです。

Q 12 登り桟橋の課題図面の変更後、Y 3 通りの手摺、中さんは寸法通り取り付けできますが、Y 2 通りの手摺、中さんは X 1 通りの 1100 の手摺、中さんのクランプに干渉して同寸法で取り付けできませんが、よろしいですか。

A 12 干渉しない位置に取り付けてください。

Q 13 課題(2) 仕様 ト. 及びチ. に出てくる「ハコ締め」について、写真を添付しましたが、これでよろしいでしょうか。

A 13 課題作成に係る解答につながるため、お答えいたしかねます。ご自身でよく検討してください。

Q 14 鋼製足場板の厚みを教えてください。

A 14 鋼製足場板の厚みは、40 mm です。

Q 1 5 仕様ニ「部材が直交する箇所の緊結には、直交クランプを使用すること」とありますが、直交クランプの数が足りませんでした。

A 1 5 支給材料の直交クランプの数を変更します。

Q 1 6 登り桟橋について、自在クランプが 14 ヶ支給されますが、手摺で 12 ヶ使用します。残りの 2 ヶはどこで使用するか教えてください。

A 1 6 解答につながるため、お答えいたしかねます。ご自身でよく検討してください。

Q 1 7 高床式小屋組について、手摺は地面より取り付けようになっています。背が足りなくて届かないので、根がらみの上に乗らないと付けることができませんが、これは減点対象になるのでしょうか。

A 1 7 届かない場合は、安全帯を使用して取り付けてください。